

第3波、第5波、第6波、第7波の比較（まとめ）

- 過去の流行を比較するため、感染が拡大した各期間において、7日間平均がピークを迎えた月とその前後1か月を含めた「3カ月間(※1)」を便宜的に一つの波として仮定
- なお、本資料では感染の規模が比較的大きかった第3波、第5波、第6波及び第7波を比較（10月21日時点の情報に基づき取りまとめを実施）

期間		新規陽性者数※2	入院患者数※3	重症患者数※4	死亡者数※5
第3波 R2.12.1～R3.2.28	累計	68,477	220,477	8,980(678)	1,051
	最大値	2,459 [1/7]	3,427 [1/12]	160 [1/20]	—
第5波 R3.7.1～R3.9.30	累計	202,262	274,385	14,866(1,414)	837
	最大値	5,807 [8/13]	4,351 [9/4]	297 [8/28]	—
第6波 R4.1.1～R4.3.31	累計	843,165	252,641	3,749(399)	1,203
	最大値	20,642 [2/5]	4,273 [2/19]	87 [2/19.20]	—
第7波 R4.7.1～R4.9.30	累計	1,479,005	286,738	2,348(338)	1,342
	最大値	39,534 [7/28]	4,459 [8/20]	43 [8/13]	—
【参考】 R4.4.1～R4.6.30	累計	339,866	113,369	860(81)	200
	最大値	8,584 [4/7]	2,027 [4/14]	32 [4/2]	—

※1 第3波は令和2年12月1日～令和3年2月28日（89日間）、第5波は令和3年7月1日～9月30日（92日間）、第6波は令和4年1月1日～3月31日（90日間）、第7波は令和4年7月1日～9月30日（92日間）として死亡日の期間ごとに算出。なお、本資料は、10月21日時点の情報に基づき、取りまとめたものである

※2 新規陽性者数は、都外からの検体持ち込み及び他県陽性者登録センター等分を除く。令和4年9月27日以降は全数届出の見直しに伴い、医療機関及び東京都陽性者登録センターから報告のあった年代別の新規陽性者数の合計を計上

※3 入院患者数の累計は、日々の患者数を足し上げた延べ数

※4 重症患者数の累計は、日々の患者数を足し上げた延べ数。（）内は、新規に発生した患者数の累計。

※5 死亡者数は、死亡日の期間ごとに集計。数値は、今後遡って訂正される可能性がある。

第7波の特徴について（他の感染拡大期との比較）

■ 新規陽性者数と重症患者数の推移に関する各波との比較

- ・ 第7波は、これまでの波を上回る規模で感染が拡大した。
- ・ 一方、重症患者の延べ数の最大値は第3波、第5波、第6波と比べて少なく、新規陽性者数に比しても、重症患者数は少ない傾向にあった。

■ 年代別新規陽性者数の各波との比較（7日間平均）

- ・ これまでの波と同様に、20代の山が一番大きく、続いて30代、40代となっている。

■ 年代別入院患者数の各波との比較

- ・ 入院患者は、第5波、第6波とほぼ同規模であった
- ・ 入院患者に占める60代以上の割合は第6波で増加したが、第7波ではその割合が更に増加した。また、10歳未満の入院の割合が微増となった。

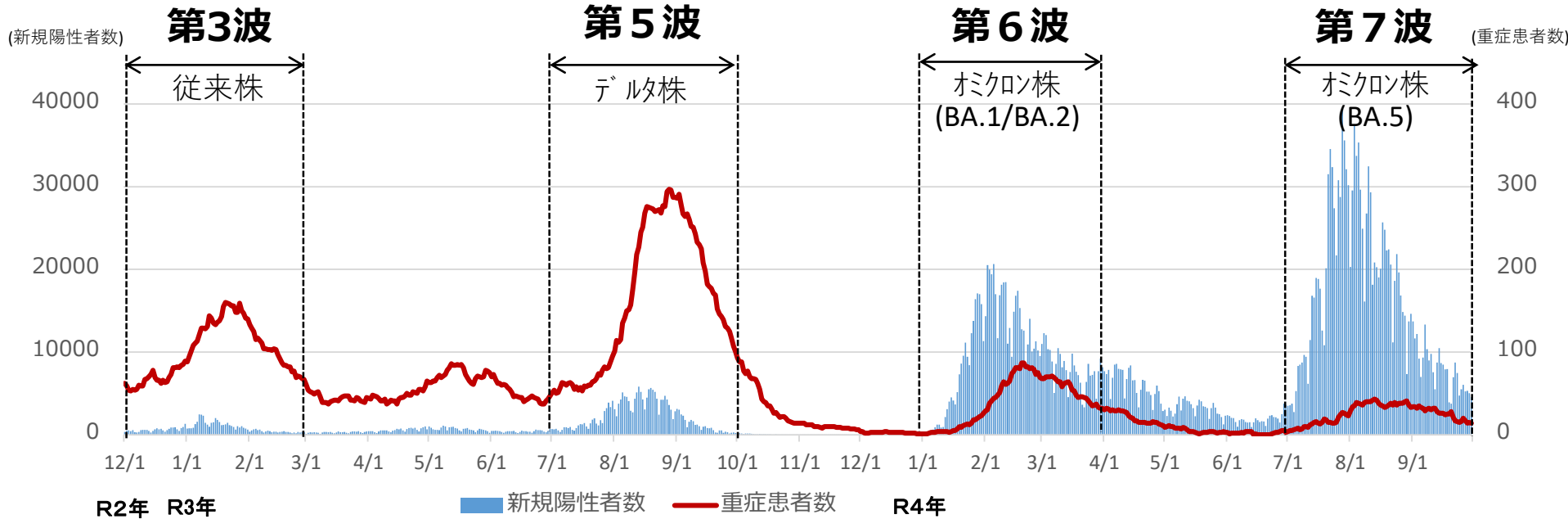
■ 第3波、第5波、第6波、第7波における死亡者の比較

- ・ 過去の波と比較して、死亡率は低い。
- ・ 第7波では、約3割が新型コロナ以外の原因で亡くなっている。

■ 同一感染源からの複数発生事例の比較

- ・ 都内保健所から報告のあった件数及び陽性者数は、第6波から微減となっている。
- ・ 医療機関において、発生件数、1件当たりの平均陽性者数が高くなっている

新規陽性者数と重症患者数の推移と各波の比較



・ 夏季・冬季に感染が拡大。波の規模は拡大傾向にあり、第7波はこれまでの波を上回る規模で感染が拡大。一方で、重症患者数は第6波以降少ない傾向にある。

■ 年代別新規陽性者数〔単位：人（％は総計数に占める割合）〕

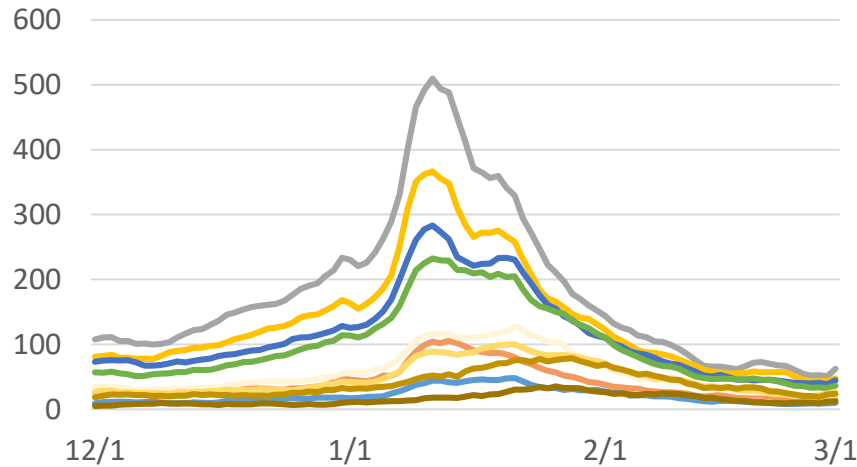
	10代以下		20代		30代		40代		50代	
第3波	5,640	8.2%	16,351	23.9%	12,483	18.2%	10,322	15.1%	9,097	13.3%
第5波	30,338	15.0%	62,199	30.8%	41,399	20.5%	32,593	16.1%	22,603	11.2%
第6波	241,909	28.7%	154,876	18.4%	144,861	17.2%	137,468	16.3%	78,168	9.3%
第7波	318,904	21.6%	274,373	18.6%	254,042	17.2%	249,665	16.9%	187,467	12.7%
	60代		70代		80代		90代以上		不明	総計
第3波	5,114	7.5%	4,397	6.4%	3,631	5.3%	1,441	2.0%	1	68,477
第5波	6,804	3.4%	3,513	1.7%	2,150	1.1%	660	0.3%	3	202,262
第6波	36,379	4.3%	24,823	2.9%	17,260	2.0%	7,311	0.8%	110	843,165
第7波	85,695	5.8%	57,134	3.9%	36,949	2.5%	14,436	0.9%	340	1,479,005

※新規陽性者数は、都外からの検体持ち込み及び他県陽性者登録センター等分を除く。令和4年9月27日以降は全数届出の見直しに伴い、医療機関及び東京都陽性者登録センターから報告のあった年代別の新規陽性者数の合計を計上

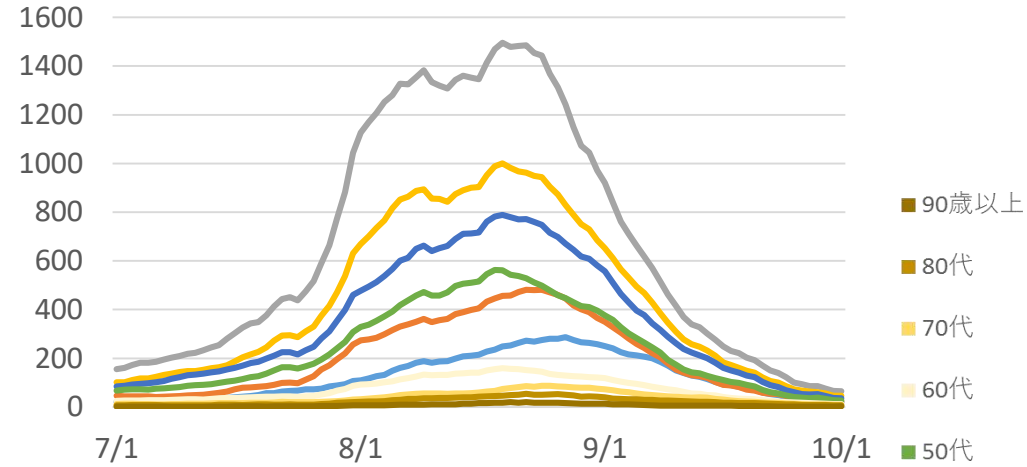
※重症患者数は、入院患者数のうち、人工呼吸器管理(ECMOを含む)が必要な患者数。グラフの折れ線は、1日の重症患者数の推移を示したものである。(発生数とは異なる)

年代別新規陽性者数の各波の比較（7日間平均）

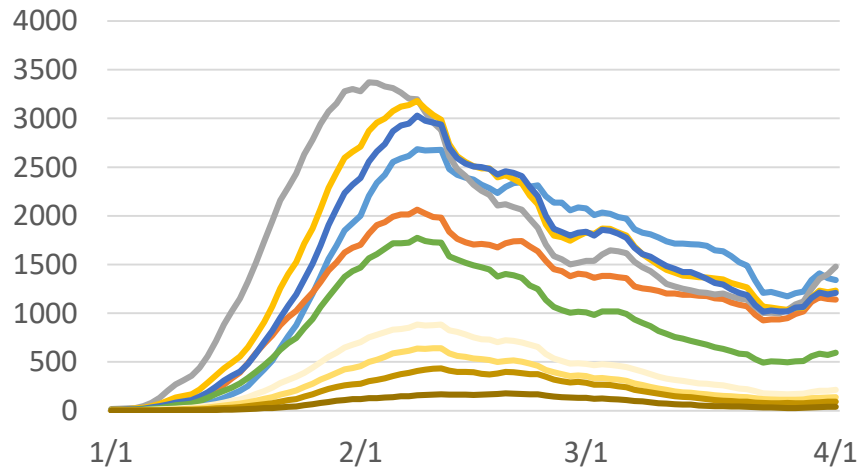
■ 第3波（R2.12.1-R3.2.28）



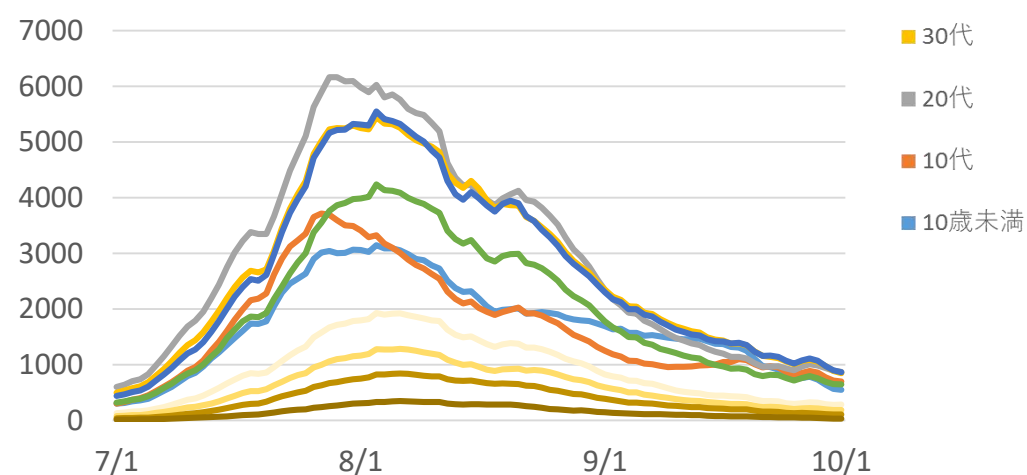
■ 第5波（R3.7.1-R3.9.30）



■ 第6波（R4.1.1-R4.3.31）

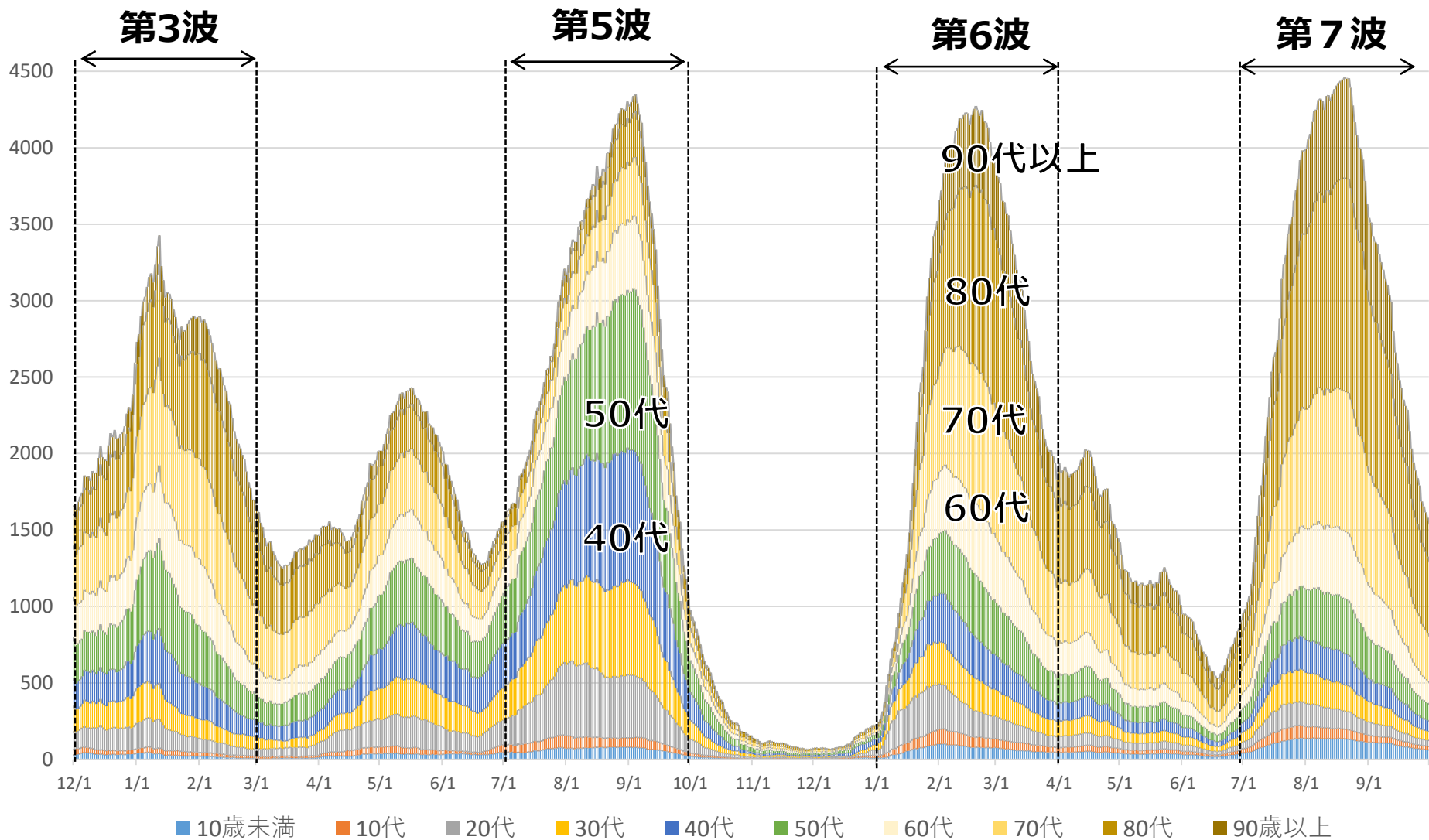


■ 第7波（R4.7.1-R4.9.30）



- いずれの波も、20代、30代、40代の新規陽性者数が多い傾向にある。
- 第6波以降、波の立ち上がりが急になっている。
- 第6波以降、10代以下の新規陽性者数が増加している。

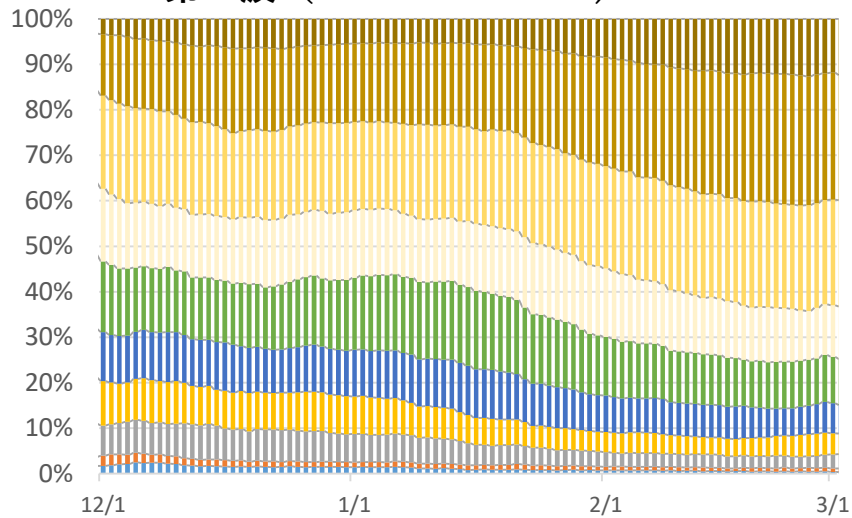
年代別入院患者数の各波の比較①



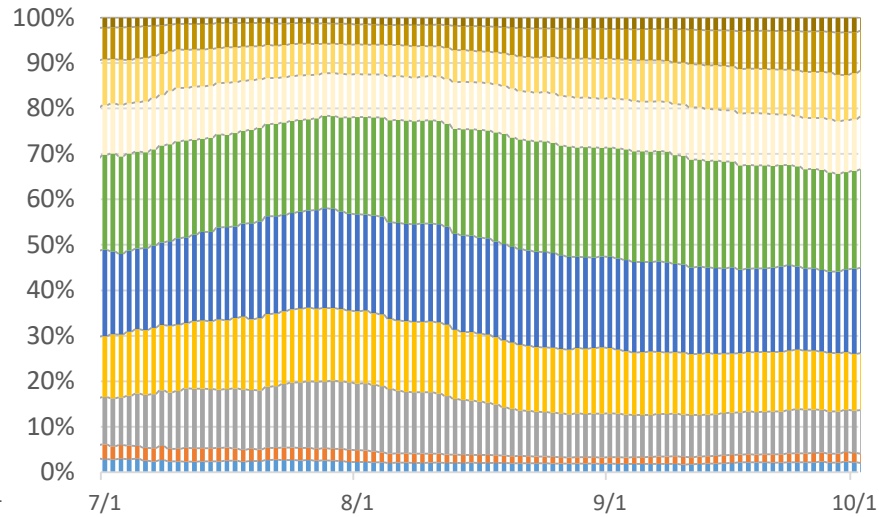
- 第5波以降の入院患者数は同規模であるが、第6波以降、60代以上の占める割合が増加。第7波ではその割合が更に増加している。
- 第7波では、特に80代以上の割合が約半数を占めている。10歳未満も微増している。

年代別入院患者数の各波の比較②

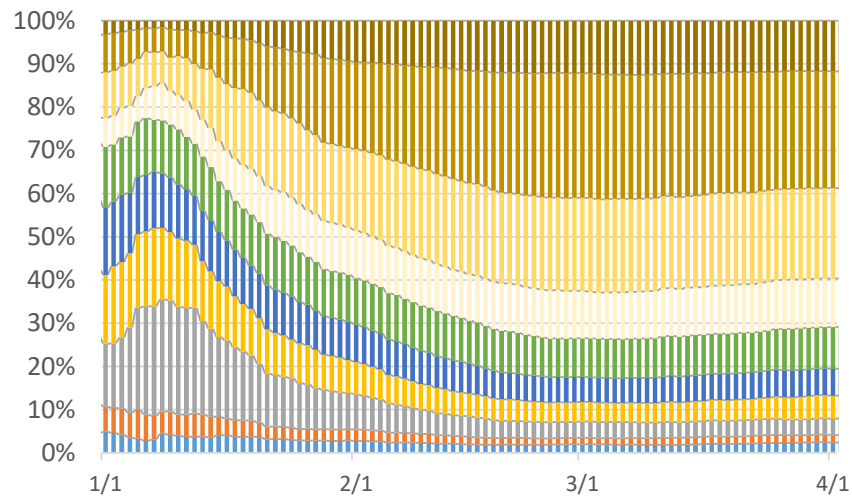
■ 第3波 (R2.12.1-R3.2.28)



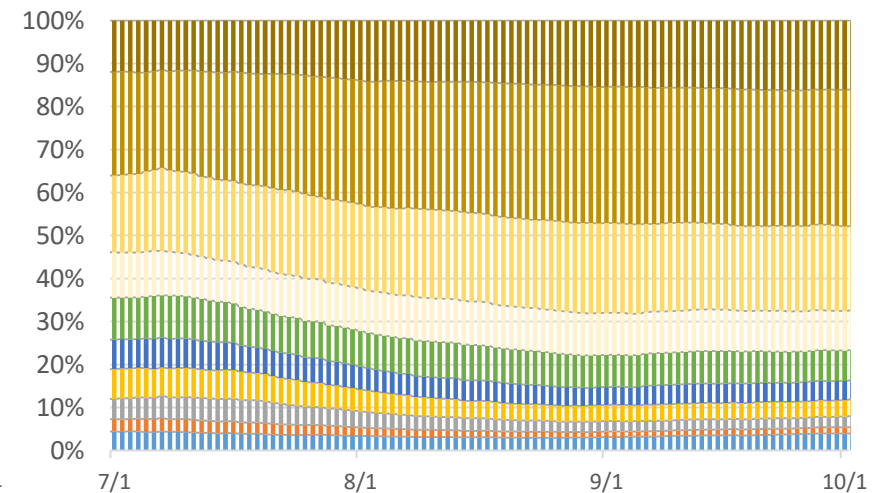
■ 第5波 (R3.7.1-R3.9.30)



■ 第6波 (R4.1.1-R4.3.31)



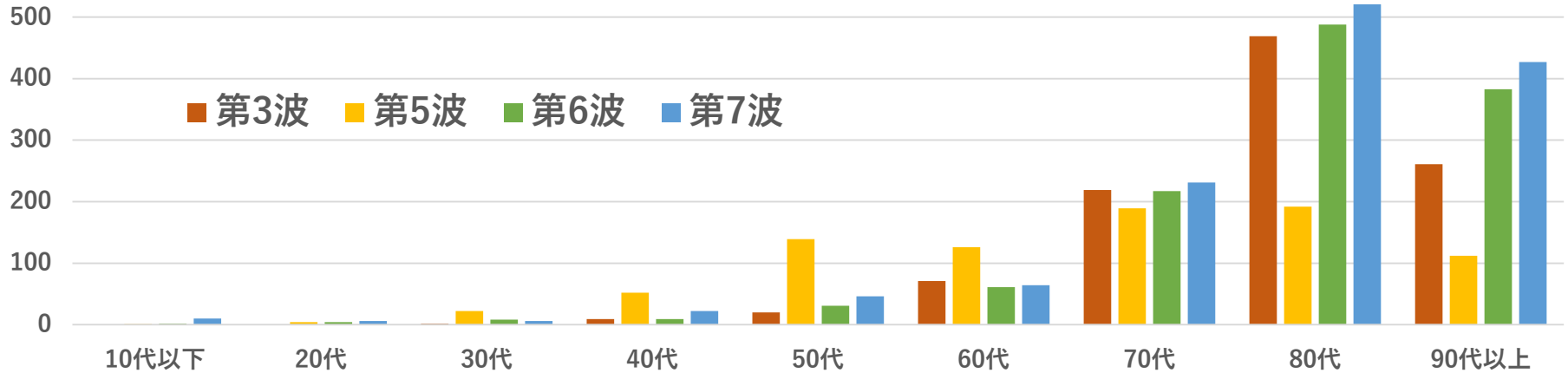
■ 第7波 (R4.7.1-R4.9.30)



- 90歳以上
- 80代
- 70代
- 60代
- 50代
- 40代
- 30代
- 20代
- 10代
- 10歳未満

第3波、第5波、第6波、第7波における死亡者の比較①

■ 年代別死亡者数の比較



■ 年代別死亡率（新規陽性者に対する死亡者数）の比較 ※%の横の数字は死亡者数

	10代以下		20代		30代		40代		50代		60代		70代		80代		90代以上		総計	
第3波	0.000%	0	0.000%	0	0.016%	2	0.087%	9	0.220%	20	1.388%	71	4.981%	219	12.917%	469	18.112%	261	1.535%	1051
第5波	0.0033%	1	0.006%	4	0.053%	22	0.160%	52	0.615%	139	1.852%	126	5.380%	189	8.930%	192	16.970%	112	0.414%	837
第6波	0.001%	2	0.003%	4	0.006%	8	0.007%	9	0.040%	31	0.168%	61	0.874%	217	2.827%	488	5.239%	383	0.143%	1203
第7波	0.0031%	10	0.002%	6	0.002%	6	0.009%	22	0.025%	46	0.075%	64	0.404%	231	1.434%	530	2.958%	427	0.091%	1342

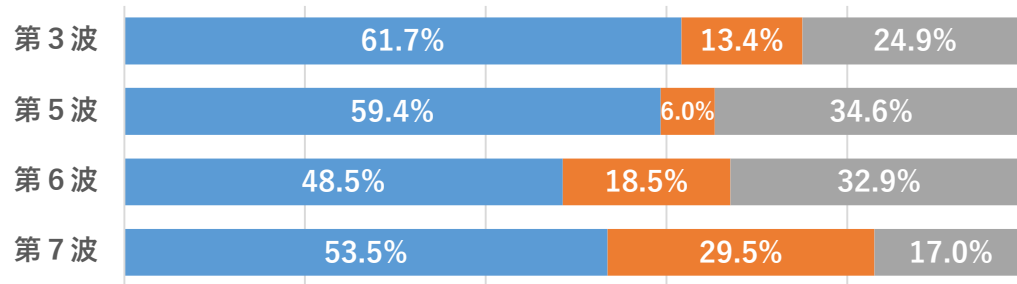
※ 第3波は令和2年12月1日～令和3年2月28日（89日間）、第5波は令和3年7月1日～9月30日（92日間）、第6波は令和4年1月1日～3月31日（90日間）、第7波は令和4年7月1日～9月30日（92日間）として死亡日の期間ごとに算出
 ※ 死亡率は、対象期間内の「新規陽性者数」を分母とし、同一期間内の「死亡者数」を分子として算出した推計値
 ※ 本資料は、10月21日時点の情報に基づき、取りまとめたものである

- 第7波では、これまでの波を上回る新規陽性者数が発生したことに伴い、死亡者は増加したが、死亡率（新規陽性者に対する死亡者数）は低い傾向にある。
- 第7波では、10代以下で10名の方が亡くなり、これまでの波と比較して最多となっている。

第3波、第5波、第6波、第7波における死亡者の比較②

■ 死因

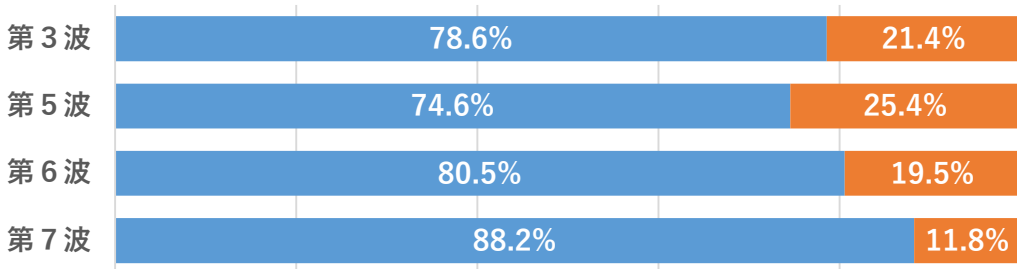
■ 新型コロナ ■ 新型コロナ以外 ■ 不明



	新型コロナ	新型コロナ以外	不明	総計
第3波	648 61.7%	141 13.4%	262 24.9%	1,050
第5波	497 59.4%	50 6.0%	290 34.6%	837
第6波	584 48.5%	223 18.5%	396 32.9%	1,203
第7波	718 53.5%	396 29.5%	228 17.0%	1,342

■ 基礎疾患

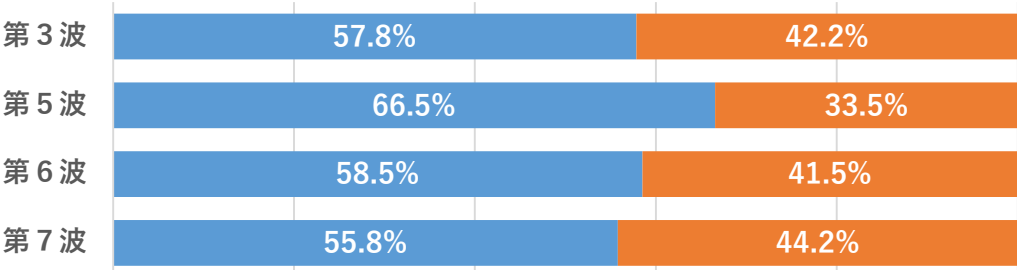
■ 有 ■ なし／不明



	有	なし／不明	総計
第3波	826 78.6%	225 21.4%	1,050
第5波	624 74.6%	213 25.4%	837
第6波	969 80.5%	234 19.5%	1,203
第7波	1,184 88.2%	158 11.8%	1,342

■ 性別

■ 男性 ■ 女性

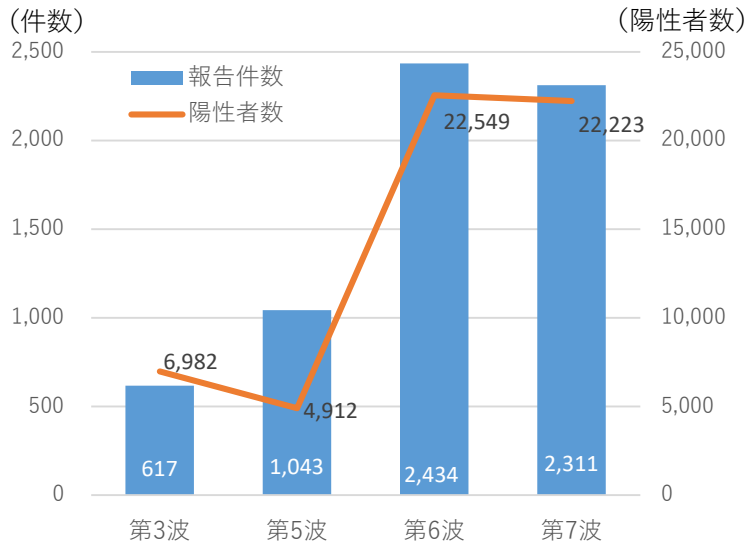


	男性	女性	総計
第3波	608 57.9%	443 42.2%	1,050
第5波	557 66.5%	280 33.5%	837
第6波	704 58.5%	499 41.5%	1,203
第7波	749 55.8%	593 44.2%	1,342

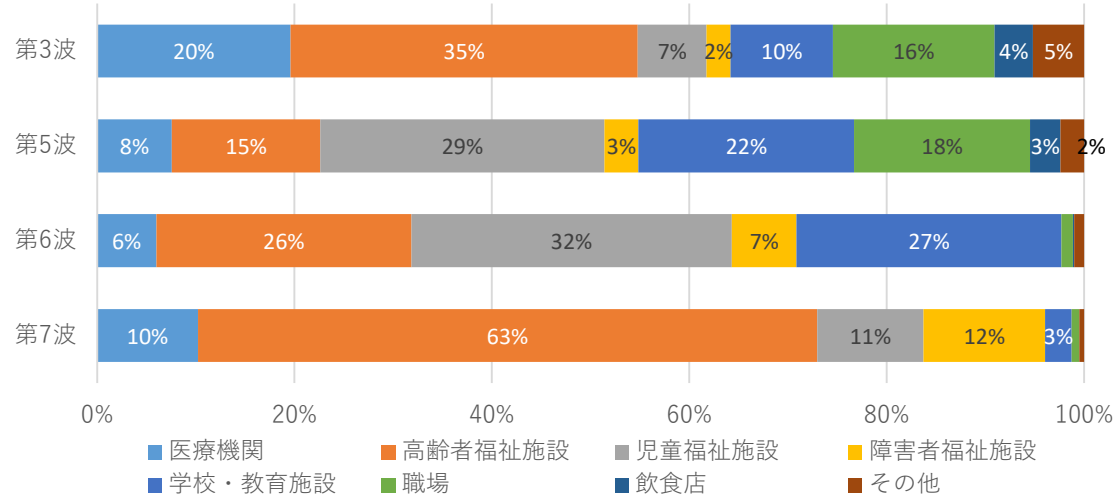
- 第7波では、約3割が新型コロナ以外の原因で亡くなっている。
- 基礎疾患を有する方の割合はいずれの波も7割を越えており、第7波は約9割と最も高い

同一感染源からの複数発生事例（各波の比較）

■ 報告数（件数及び陽性者数）



■ 施設別報告件数の構成比（割合）



	医療機関			高齢者福祉施設			児童福祉施設			障害者福祉施設		
	報告件数	報告陽性者数	1件当たり平均陽性者数	報告件数	報告陽性者数	1件当たり平均陽性者数	報告件数	報告陽性者数	1件当たり平均陽性者数	報告件数	報告陽性者数	1件当たり平均陽性者数
第3波	121	2,731	22.6	217	2,615	12.1	43	202	4.7	15	116	7.7
第5波	79	333	4.2	157	620	3.9	300	1,469	4.9	36	256	7.1
第6波	146	2,165	14.8	629	7,181	11.4	790	5,524	7.0	160	1,028	6.4
第7波	236	4,339	18.4	1,450	13,241	9.1	249	1,966	7.9	285	1,786	6.3
	学校・教育施設			職場			飲食店			その他		
	報告件数	報告陽性者数	1件当たり平均陽性者数	報告件数	報告陽性者数	1件当たり平均陽性者数	報告件数	報告陽性者数	1件当たり平均陽性者数	報告件数	報告陽性者数	1件当たり平均陽性者数
第3波	64	340	5.3	101	547	5.4	24	148	6.2	32	283	8.8
第5波	228	984	4.3	186	1,006	5.4	32	111	3.5	25	133	5.3
第6波	653	6,201	9.5	29	211	7.3	3	12	4.0	24	227	9.5
第7波	62	618	10.0	18	204	11.3	0	0	0	11	69	6.3

※ 都内保健所より受けた報告実績を集計。速報値のため、後日確定データとして修正される場合がある。

- ・ 第7波では、第6波と比較して複数発生事例の報告件数及び陽性者数は微減となっている。
- ・ 第7波では、高齢者福祉施設の構成比は増加したが、1件当たりの平均陽性者数は減少している。
- ・ 医療機関における報告件数、1件当たりの平均陽性者数が増加している。